

教育現場で 求められる スクールソーシャル ワーカー (SSWer) の 実践を考える

2016年
10月15日

(土)

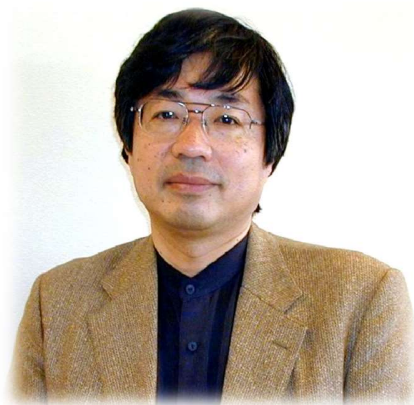
10時～17時

会場：電気通信大学

東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

教育現場で児童生徒の学習・生活相談を担う教育相談の実践を通し、SSWerとしてのあるべき姿を考えます。

基調講演



講師：野田 正人 氏

立命館大学、同大学院 教授

専門は、司法福祉論、児童福祉論、教育臨床論、特に非行と虐待への支援を中心に、社会福祉的視点からの対応を考えている。社会福祉士 臨床心理士

第一部 基調講演

「教育相談と スクールソーシャルワーク (SSW)」

講師：野田 正人 氏

第二部 鼎談

「“チームとしての学校”のSSWer」

鼎談者：野田 正人 氏
大崎 広行 氏
(目白大学 教授)
清水 克修 氏
(品川区教育委員会 SSWer チーフ)

第三部 ディスカッション

「教育現場でSSWerは 何をすべきか」

第一部、第二部を受け、ご参加いただいた皆さまと「教育現場でSSWerは何をすべきか」を話し合います。

対象

スクールソーシャルワーカー、学校・教育委員会関係者（教員、管理職、指導主事など）、その他関連職種の方

参加費

学会員：無料
非会員：500円
(資料代/当日徴収)

申し込み

電子メールの件名に「10/15 申込み」、本文に所属、氏名、連絡先を記入の上、jsssw.kanto@gmail.com まで送信ください。

主催：



関東・甲信越地区ブロック運営委員会
運営委員長 大崎 広行

次回研修会 (12/4) の ご案内

第3回の日本学校ソーシャルワーク学会関東・甲信越ブロック研修会は、以下の通り二部構成で行います。

皆さまのご参加を心よりお待ちしております！



➡ 第一部

「東京都の スクールソーシャルワーク について学ぶ」

義務教育期を担う品川区教育委員会 SSWer 活用事業と、高校期を

担う東京都教育委員会自立支援チーム派遣事業（ユースソーシャルワーカー）を通して、接続期を含めたSSWの実践のあり方について考えます。



➡ 第二部①

「学校コンサルテーション1」

3月にご登壇いただいた立教大学の大石幸二先生を再度お招きし、学校コンサルテーションについて、さらに理解を深めます。

➡ 第二部②

「学校コンサルテーション2」

学校コンサルテーション歴10年、医療少年院でも勤務する臨床心理士の米谷しのぶ先生をお招きし、子どもの定型発達と育ちのニーズ、発達をアセスメントする視点を学びます。

詳細

日時：12月4日（日）
10時から17時

会場：電気通信大学
東京都調布市調布ヶ丘1-5-1

対象：スクールソーシャルワーカー学校・教育委員会関係者（教員、管理職、指導主事など）、その他関連職種の方

参加費：学会員 無料
非会員 500円
(資料代/当日徴収)

申し込み：電子メールの件名に「12/4
申込み」、本文に所属、氏名、連絡先を記入の上、
jsssw.kanto@gmail.com
まで送信ください。

入会のお誘い

日本学校ソーシャルワーク学会では、年間を通して会員を募集しています。詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.jsssw.jp/>

「入会申込書」には本学会会員1名の推薦者の署名捺印が必要です。推薦者については、本研修会へご参加の折に受付でご相談ください。

本学会は、学校（スクール）ソーシャルワークの研究を深めるとともに実践の方向づけを探り、さらに我が国での学校ソーシャルワーカー（スクールソーシャルワーカー）養成のあり方についても方向づけを探ることを目的に、社会福祉と教育、心理、司法その他の関連領域の研究者、実践者の参加を得て設立させるものである。

（日本学校ソーシャルワーク学会設立趣意書より）



日本学校ソーシャルワーク学会
Japanese Society for the Study of School Social Work